

営業力強化支援促進事業

2025年4月～2026年3月実施予定 ((公財) 三重県産業支援センター)

【課題】

- ・南部BtoC分野での事業者の掘り起しが不十分、ニーズの強いデジタルマーケティングの支援専門家の人材不足の顕在化。
- ・北部製造業における特定企業への依存を軽減するための販路開拓や価格設定のノウハウが不足。
- ・多様な課題に対応できる仕組みや体制が十分ではなく、持続的な支援基盤が整っていない。

【目的】

- ・当センターと接点の少ない事業者を掘り起し、支援地域（業種）のバランスの均等化を図る。
- ・南部BtoC分野を中心に、需要の高いデジタルマーケティング支援を強化し、専門家不足を補いながら支援の質を向上させる。
- ・北部製造業における特定企業への依存からの脱却を支援し、企業体質の改善につなげる。
- ・企業が抱える多様な課題に対応可能な持続的な支援体制を将来に向け構築し、地域産業全体の競争力向上を目指す。

【都道府県の施策との連携・親和性】

- ・三重県の定める長期ビジョンにおいて、県内中小企業・小規模企業の経営力向上が掲げられている
- ・三重県の定める中期戦略計画において、効率的な商流拡大の仕組みの構築がものづくり産業・中小企業の振興に向けた課題として掲げられている

☑ 地域課題解決の取組や複数の地域支援機関の相互連携強化等の取組に該当する場合は、チェック☑してください。

【本事業の内容】

1. 販路拡大、海外販路開拓の機運醸成

中小企業及び小規模事業者支援につながるセミナーの開催

- ・販路拡大・開拓に対し意欲の高い企業の参加誘導し、参加者から需要確認等、経営改善意欲の高い企業の絞り込み

2. 専門家、コーディネーター、財団職員による伴走支援

SNSやAIを活用したデジタルマーケティングを中心とした効果的な個別支援の実施

- ・専門家とコーディネーター及び財団職員が連携し、専門家の人材の不足を補いながら多様なニーズに対応できる体制の整備
- ・コーディネーターが企業支援に関する技能をさらに高め、ノウハウの蓄積により、支援の質の一層の向上

3. 持続的な支援基盤の整備

当センターが県内の支援機関や各業界団体、関連団体と意見交換の場を設定し、企業が抱える複雑な課題（特定企業への依存、デジタル対応の遅れなど）を持続的に解決できる支援体制の在り方を協議し、支援体制構築に向けて枠組みや計画の合意を目指す

	24年度	25年度（当事業）	将来
支援企業	当センターとつながりのある企業中心 BtoC分野の支援不十分	当センターと接点の少ない企業開拓 支援地域（業種）バランスの均等化	業種バランス維持、支援企業数の拡大
支援体制	専門家中心 専門家の知見による支援	当センターの支援技能向上・ノウハウ蓄積	持続的な支援体制 支援機関との連携

【結果ならびに成果の目標】

- ・支援機関による営業力強化セミナーの開催（共催含む）
5回
- ・広域商談会参加企業数
30社
- ・専門家等によるハンズオン支援実施企業数
15社
- ・内、三重県版経営向上計画の認定件数
5社

【波及効果の目標】

- ・モデルケース創出による県内他企業への波及、収益力向上に向けた自発的行動の促進
- ・県内中小企業の収益力向上に伴う雇用拡大、および所得向上による地域経済の活性化
- ・地域資源を活用した新たな市場や産業の形成、地域全体の持続的成長

【将来の支援目標】

- ・支援機関や業界団体との連携による支援基盤の整備、財団や支援機関職の支援技能の向上・ノウハウの蓄積により、多様で複雑な課題に対応できる持続的な支援体制の実現